



各支援部会ごとに聞いてみました

事務局支援部会

■ 活動内容は？

矢野さん
事務局への協力、センター内掲示板の管理、つくしんぼの保険受付などです。

■ 会員数は？

矢野さん
5名で活動しています。

■ 課題は？

矢野さん
毎日事務室を開けておく体制づくりが課題です。

■ 町民に知ってほしいことは？

矢野さん
気軽にお立ち寄りください。毎年、あそびの広場を実施し、親子連れに喜んでいただいています。今年は10月29日でした。



■ 問い合わせ先は？

矢野さん
共生のまちづくり推進協議会 ☎932-1231
受付時間：9時～16時となっています。

障がい者支援部会

■ 部会の中のサークル活動内容は？

峯さん
障がい者支援部会では、各種障がいに応じた福祉活動を行なっています。
◎点訳サークル「ぶどうの会」
毎月の須恵町広報紙などの点訳をしています。
◎音訳サークル「ひばり」
毎月の須恵町広報紙などをレコーダーでICカードに吹き込んでいます。
◎手話の会「ひなたぼっこ」
手話を週1回学んでいます。生かせるように頑張ります。
◎レスパイトサークル「ほっと!!こ」
障がい児の一時預かりをしています。
◎発達が気になる親の会「大きな木」
障がいのある子をどう育てるかを話し合っています。施設見学なども行っています。

■ 会員数は？

峯さん
35人で活動しています。(点訳6人、音訳10人、手話9人、大きな木・ほっと!!こ10人)

■ 課題は？

峯さん
会員が高齢化し後継者をどう育てるか。技術などで時間をかけて養成しなければならないため、資格者の養成が課題です。



子育て支援部会



今年は歯科講座(親子)♪仕上げはお母さん♪を歯科の先生をお呼びして行いました。
◎須恵町カフェを開設しています。
コーヒーを飲んだり、会員の手作りケーキを食べながらリフレッシュタイムです。母親の子育てへの不安などの相談を受けたりもします。
◎会員の資質向上のための研修会も行っています。
今年は学習会と関連した施設に行く予定です。

■ 部会の中のサークル・活動内容は？

百田さん
◎つくしんぼ(親子交流の広場)
子育て支援の拠点として、地域活性化センター(オikos)の3階にある「つくしんぼ」の運営・支援をしています。おもちゃも手作りしていますよ。
◎須恵おはなし会(読み聞かせ)
◎ロバの耳(読み聞かせ)
◎わん・ぴいす(布絵本作成)
布絵本作成講座を開催しています。
◎ぴっぴ(親子同士の交流)
などのサークルがあり、それぞれの活動をしています。

■ 部会での活動内容は？

百田さん
◎毎年、母親対象の学習会をしています。

■ 会員数は？

百田さん
60名で活動しています。

■ 町民に知ってほしいことは？

百田さん
つくしんぼで七夕会・クリスマス会・手揚げ袋作り・救命講習会などのイベントをしています。また、町の乳幼児4か月児検診でPRもしています。子育て中の親子を応援したい方、一緒にボランティアしませんか？とっても楽しいですよ。



高齢者支援部会

■ 活動内容は？

緒方さん
高齢者対象の支援活動を行なっています。介護施設・介護予防事業への協力や健康・体力づくりの支援を行っています。
◎わくわくデイサロンで参加者の支援
◎「あゆみの森須恵」で体操を通して身体を動かす支援(障がい者の高齢化にともなう介護予防)
◎健康体操教室で会員の健康のために太極柔力球というスポーツを月2回行って、楽しく活動しています。(会員の健康づくり)
◎年2回の視察研修を行い、学びの場を持っています。昨年は、介護ロボット工場と介護施設に行きました。

■ 会員数は？

緒方さん
50歳台～90歳台までの40名程度で活動しています。(70歳台が一番多く活動しています。)

■ 課題は？

緒方さん
次世代へ引き継ぐための方策、会員を増やすための啓発、行政との連携をどうするのが課題です。



若々しく生きるためにシニアも活動を

共生のまちづくり推進協議会が設立されて19年が経ち、多くのボランティアの方々に活動していただいております。会員に若い人を得るのは難しい時代になってきました。若い人へのアピールはもちろんですが、高齢者にも目を向けて行かねばならないと思います。

日々、目標を持って活動できる、活動を通じて交流が広がった、ボランティアは人のために役に立っていると同時に、自分のためにも役立ちます。
高齢者が活動する須恵町へ。健康寿命を延ばすためにも若い人もボランティア活動に参加しましょう。